



研究業績を
MIUSEで発信してください!

MIUSEと

教員活動データベースの 連携がはじまりました!

教員活動データベースで入力した研究業績を、
まとめてMIUSEへ登録依頼できます※1



1 教員データベースに
入力

- ☐ 論文A
- ☒ 論文B
- ☐ 論文C

2 MIUSEで公開したい
研究業績を選択



3 MIUSEで公開

詳しくは **教員活動データベース**(<https://kyoin-db.mie-u.ac.jp/>)
または **MIUSEホームページ**(<http://miuse.mie-u.ac.jp/>)をご覧ください。

※1 登録依頼していただいた研究業績は、担当のスタッフが出版者等の著作権を確認し、公開できることが判明したものに限り、別刷りや原稿の提供を依頼する場合があります。

MIUSEとは

- 三重大学学術機関リポジトリ研究教育成果コレクションMIUSEとは、三重大学の研究教育成果を収集・保存・公開するインターネット上の書庫です。
- Googleなどの検索エンジンを通して世界中から検索可能となることで、研究教育成果をより多くの人々に発信します。

MIUSEを活用するメリット



コンテンツのご提供からMIUSE登録まで

1 登録依頼 三重大学に在籍している、あるいは在籍していた教員の方が、登録可能です。

① 共著者の許諾を得る

ご提供いただける研究教育成果が共著の場合、共著者の方に、MIUSEに登録する旨の許可をとってください。登録依頼をいただいた段階で、共著者の方の許可は得られているものと判断いたします。

② 登録依頼を行う いずれかの方法でMIUSEへの登録依頼を行ってください。

教員活動データベースから

- ☐ 論文A
- ☒ 論文B
- ☐ 論文C

(※詳しくは表面をご覧ください)

MIUSEの登録依頼フォームから



<http://miuse.mie-u.ac.jp/register/>

2 図書館での登録作業

① 著作権確認※3

出版者への確認を行います。

② 索引語(メタデータ)の付与

3 世界へ発信



※1 ウェブ上に無償で公開された論文の被引用率は、そうでない論文の5.6倍となったとの調査報告があります。(Stevan Harnad, Tim Brody, 同一ジャーナルに掲載されたオープンアクセス論文と非オープンアクセス論文のインパクトを比較する, D-Lib Magazine, 2004, 10(6), <http://www.nii.ac.jp/metadata/irp/harnad/>, (参照 2009-07-28).)

※2 Googleなどのウェブ検索サービスを通して、タイトルや収録誌、さらに論文本文に含まれる語からも検索することができ、これまで発見・入手が難しかった報告書や資料の利用を容易にします。

※3 公開できることが判明したものに関しては、別刷りや原稿の提供を依頼する場合があります。

三重大学学術情報ポータルセンター（附属図書館 / 総合情報処理センター）

学術情報部 情報図書館チーム 機関リポジトリ担当

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577

E-mail miuse-s@ab.mie-u.ac.jp

TEL 059-231-9084(内線 9084/9085)

FAX 059-231-9086